（国衛研用）

令和元年 5 月 27 日

「薬剤性間質性肺炎に関する血液・尿中バイオマーカーの開発に関する研究」にご協力いただいた患者様へ

国立医薬品食品衛生研究所は、木原記念横浜生命科学振興財団及び信州大学、日本医科大学、千葉大学、広島大学等と共同で、重症薬疹に関するバイオマーカーの開発を進めております。平成 29 年（2017）年度より、本研究の目的に、医薬品医療機器総合機構（PMDA）によるバイオマーカーの適格性確認（バイオマーカーが医薬品開発等に使えるか評価を受けます）が加わっております。

特に、平成 28 年（2016）年度までにご協力いただいた患者様で、もしご自身の提供された血液・尿及び臨床情報に関し、これら追加の目的に使用して欲しくないという患者様がおられましたら、下記までお知らせください。これら追加の目的には使用しないように致します。

<u>対象患者様</u>

本研究にご参加の同意をいただいた患者様（下記の期間、疾患）

研究期間：平成 27 年 8 月～現在まで

対象疾患：　薬剤性間質性肺炎、薬剤性間質性肺炎の非発症、肺がん、真菌感染症、細菌感染症、肺非結核性抗酸菌症、特発性間質性肺炎（増悪例を含む）、膠原病肺、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、気管支喘息と診断された患者様

連絡先：国立医薬品食品衛生研究所　医薬安全科学部　斎藤嘉朗

（Tel: 044-270-6623、E-mail: yoshiro@nihs.go.jp）